Mizuho Daily Market Report

2026/10/29

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.83	157.84	▲0.11	▲0.30
EUR	1.1120	1.1154	+0.0029	▲0.0078
AUD	0.7031	0.7054	+0.0029	+0.0025
SGD	1.2822	1.2816	+0.0005	+0.0042
CNY	6.6675	6.6660	▲0.0005	▲0.0099
MYR	4.0782	4.0755	▲0.0135	▲0.0047
THB	33.79	33.75	▲0.02	+0.13
IDR	18185	18183	+30	+178
PHP	64.04	64.04	▲0.13	+0.68
INR	95.21	95.23	+0.11	+0.76
VND	25843	25851	+17	▲8

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国（10年）	5.018%	+2.1 bp	▲10.2 bp
日本（10年）	2.831%	+1.8 bp	▲5.1 bp
ユーロ圏（10年）	3.371%	+1.1 bp	▲5.0 bp
オーストラリア（5年）	4.950%	+6.4 bp	▲1.8 bp
シンガポール（5年）	2.087%	+0.9 bp	▲7.8 bp
中国（5年）	1.346%	▲1.9 bp	▲0.8 bp
マレーシア（5年）	3.695%	+2.5 bp	+4.3 bp
タイ（5年）	1.467%	▲1.3 bp	▲7.5 bp
インドネシア（5年）	7.559%	+10.7 bp	+33.4 bp
フィリピン（5年）	7.923%	+3.8 bp	+18.1 bp
インド（5年）	7.200%	+3.4 bp	+0.8 bp
ベトナム(5年)	4.281%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW（米国）	52,475.10	+0.2%	▲0.7%
N225（日本）	63,954.19	+1.1%	▲1.0%
STOXX50（ユーロ圏）	6,167.81	+0.1%	▲0.6%
ASX（オーストラリア）	5,772.88	+0.0%	▲0.4%
FTSTI（シンガポール）	5,397.91	+0.0%	▲0.7%
SSEC（中国）	3,681.47	+0.9%	▲0.8%
SENSEX（インド）	73,246.03	▲0.5%	▲0.6%
JKSE（インドネシア）	5,282.31	+0.3%	▲0.9%
KLSE（マレーシア）	1,613.87	+0.1%	+0.7%
PSE（フィリピン）	5,653.55	▲1.9%	▲2.9%
SETI（タイ）	1,566.10	▲0.6%	+0.6%
VNINDEX（ベトナム）	1,766.65	+0.3%	+1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	413.68	+0.4%	▲0.4%
金	4,067.35	+0.2%	▲1.8%
原油（WTI）	102.78	+2.9%	+1.1%
銅	14,682.16	+0.1%	+1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】			
USD/JPY	156.30	–	159.40
EUR/USD	1.0940	–	1.1350
AUD/USD	0.6950	–	0.7160
USD/SGD	1.2710	–	1.2920
USD/CNH	6.6100	–	6.7110
USD/MYR	4.0500	–	4.1000
USD/THB	33.40	–	34.10
USD/IDR	17900	–	18400
USD/PHP	63.40	–	64.50
USD/INR	94.70	–	95.80
USD/VND	25,500	–	26,200

【為替】
アジア時間のドル円は158円手前でオープン。NY時間にFOMCを控えることに加えて、節目の158円に迫ったこともあり、方向感無く157円台後半での推移となり、結局同水準で海外時間へ渡った。アジア通貨は対ドルで軟調推移。インドネシアルピアとペソは最安値圏での推移が続いている。

欧州時間のドル円は157円台後半でオープン。その後小幅なレンジでの推移となり、NY市場へ引き継がれた。NY市場のドル円は注目の米FOMCの結果発表を控える中、米金利の上昇を受けたドル買いを背景に、158円台前半まで上昇する。午後に行われたFOMCでは、FRBが政策金利を3.75%-4.00%に据え置くことを発表した。続いて行われたウォーシュFRB議長の記者会見では、インフレ抑制への決意を改めて表明するも、市場では想定ほどタカ派的ではない内容と受け止められ、米金利の低下を受けたドル売りが優勢となり、157円台後半まで下落。その後も同水準での推移が続き、そのままクローズした。

【金利】
昨日の米10年債利回りは前日比で上昇。欧州時間からNY市場開始にかけて、債券利回りが上昇する場面がみられるも、ウォーシュ議長の会見内容がタカ派的ではなかったとの見方から終盤にかけて低下に転じた。結局、米10年債利回りは前日比+2.1bpの5.018%で引けた。

【予想】
本日のドル円は様子見ムードが強まると予想。昨日FOMCを通過し、市場の次なる注目は明日公表される日銀金融政策決定会合の結果となる。FOMCと同様に今回会合においては政策変更は想定されていないものの、今後の利上げについてどのような見解が示されるか注目が必要。本日は明日の結果公表を控え、158円を挟んだレンジ推移となると予想する。

【本日の予定】
(日本) 10月 消費者態度指数
(日本) 国債入札（2Y）
(アジア) 10月 NZ ANZ企業景況感
(アジア) 3Q 豪 輸出物価指数 / 輸入物価指数
(アジア) 9月 ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ 失業率
(欧州) 10月 ﾕｰﾛ圏 ｻｰﾋﾞｽ業信頼感指数 / 消費者信頼感(確)
(欧州) 10月 ﾕｰﾛ圏 景況感 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 10月 伊 景況感指数
(欧州) 10月 伊 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数
(欧州) 9月 伊 失業率
(欧州) 9月 英 住宅証券融資高 / 住宅ﾛｰﾝ承認件数
(欧州) 9月 英 消費者信用残高
(欧州) 9月 西 小売売上高
(欧州) ECB政策理事会
(欧州) ﾗｶﾞﾙﾄﾞECB総裁会見
(米国) 3Q GDP(速) / GDP価格指数(速)
(米国) 3Q ｺｱPCE価格指数(速)
(米国) 9月 PCE価格指数 / ｺｱ個人消費支出価格指数
(米国) 9月 実質個人支出 / 個人所得 / 個人支出
(米国) 新規失業保険申請件数

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。